



# 令和6年度 自治会長・各種団体長名簿

民生·兒童委員

民生・厚生委員	担当区域
岩崎睦子	北春日町
小原節子	南春日町
小畠睦子	上里北ノ町
治田佐代子	上里南ノ町
小田芳弘	灰方町
日下部純江	石作町
奥田康子	小塩町
西田昌司	上羽町
齋藤民江	石見町
上羽正樹	宇ノ山町
畠畠昌之	外畠町・出灰町
古石美和子	紅葉町
浅田光代	勝山町
若林佐由美	鳥見町
服部康江	男鹿町
森美幸	東野町・東山台・エルパーク・滝ノ下
(主任児童委員)	担当区域
齋藤恭江	大原野小学校区
土高永貢子	上里小学校区

老人福祉員

氏名	担当区域
畠 幸枝	北春日町・南春日町
橋田澄子	灰方町(宇ノ山地区を除く)・石作町・小塙町
橋戸貴子	上羽町・石見町・宇ノ山地区
阪口真留美	上里北ノ町・ 上里南ノ町(端下・エルバーグ)
波多野美智子	東野町・ 上里北ノ町(東山台)
村瀬貴美子	勝山町・紅葉町
幸 佐知子	男鹿町・鳥見町

### 各 種 團 体 長 (順不同)

団体名	役職名	氏名	住所
市政協力委員連絡協議会	会長	小原 喜信	南春日町
環境美化推進協議会	会長	小原 喜信	南春日町
社会福祉協議会	会長	安井 敏	南春日町
老人クラブ連合会	会長	植松 孝	北春日町
防犯推進委員協議会	支部長	小田 富久	灰方町
安心・安全ネットワーク協議会	本部長	小原 喜信	南春日町
交通安全推進会	会長	今村 喜代市	石作町
保健協議会・献血会	会長	高塚 義秀	上里北ノ町
民生・児童委員協議会	会長	小原 節子	南春日町
子育て支援委員会	会長	土高 永貢子	上里南ノ町
更生保護女性会	代表	小原 節子	南春日町
少年補導委員会	支部長	小田 智子	灰方町
自主防災会	会長	上村 茂	小塩町
体育振興会	会長	上田 清和	南春日町
地域振興協議会	会長	上村 茂	小塩町
大原野森林公园運営管理協会	会長	畠 孝二	外畠町
大原野消防分団	分団長	林 隆亮	小塩町
保護司会	代表	清水 博	灰方町
京都西山・大原野保勝会	会長	小原 喜信	南春日町
善峰川改修促進対策委員会	会長	向井 公二	上羽町
平安講社大原野地域	代表	上村 茂	小塩町
大原野土地改良区	理事長	長谷川 隆	小塩町
大原野中学校	校長	宇野 宏文	上里南ノ町
大原野小学校	校長	城ヶ崎 浩也	灰方町
上里小学校	校長	溝内 秀基	上里南ノ町
大原野中学校 P T A	会長	石川 亜由美	上里鳥見町
大原野小学校 P T A	会長	中島 真理	灰方町
上里小学校 P T A	会長	三ヶ田 淳子	東竹の里町

自治会会长

団体名	氏名
大原野自治連合会	(顧問) (会長) 小原喜信
春日町自治会	齋藤佐寿
上里町自治会	小畠敏夫
灰方町自治会	小野泰
石作町自治会	村上忠彦
小塙町自治会	中村隆男
上羽町自治会	辻智裕
石見町自治会	齋藤利之
宇ノ山町自治会	金田哲郎
外畑町自治会	畑孝二
出灰町自治会	林登志夫
紅葉町自治会	奥田裕則
勝山町自治会	尾川智子
鳥見町自治会	松井葵
男鹿町自治会	足立佑介
東山台自治会	宮崎良二
東野町自治会	井関進
滝ノ下自治会	溝尻清隆
事務局	☎ 332-6444

地域活動についてのご意見、ご提案、  
ご協力の申し出などありましたら、各自  
自治会長や団体長にお申し出下さい。



### 新任団体長紹介

防犯推進委員協議会 支部長  
小田富久氏

この間子期せぬ嬉しい  
知らせがありました。令  
和6年の大河ドラマが紫式部  
式部を主人公に藤原道長  
など当社ゆかりの人物が  
登場する「光る君へ」に  
決定したとの発表です。  
ドラマは現在放送中であ  
り、藤原氏の氏神を祀る  
当社にとって知名度を高  
める絶好の機会だと思つ  
ております。今後のドラ  
マの展開は紫式部が唯一  
都を離れて1年余りを過  
ごした地、越前国府（福  
井県越前市武生）に移る  
と思いますが、その地で  
初めて迎えた冬に都を懷

「京都西山・大原野保勝会は」、京都西山の景観の維持や観光地としての魅力向上に取組むことで、地域の活性化を図ることを目的として活動しています。現在の会員数は60です。今回は大原野保

大原野地域の皆様には、日頃より防犯推進活動に温かいご支援とご協力を賜り誠にありがとうございました。

民の方々の防犯意識の高揚と犯罪防止活動を継続的に推進することになります。幸いにも、大原野地域では市街化地域に比べて犯罪件数は少ない状況ですが、自転車の盗難、空き巣・小中学生へのつきまとい・痴漢行為など不審者情報が時折見られております。

このような状況から、不審者を大原野地域から

行つてまいります。  
防犯推進活動が今後とも  
子どもたちや住民の方々に一層親しみを持つて  
頂くよう努力するとともに、自治連合会をはじめ  
関係諸団体と連携を深め、  
犯罪の起きない安心・安全の大原野を目指して活動していくことをお約束いたします。よろしくお願い申し上げます。

# 支部長就任のご挨拶 ～大原野での防犯活動について～

大原野防犯推進委員協議会  
支部長 小田富

松に雪がちらちらと散り乱れて降っていることで、あろうか」がドラマ内で紹介されるのではないかと期待を寄せております。この歌は単に小塩山を詠んだのではなく、初めて経験する地方での暮らし、加えて冬になれば一面雪に覆われる不慣れな地での日々の無事を麓に鎮まる氏神・春日の神に祈つた歌ではないかと私は解釈しております。

また、本編終了後には緒式部をはじめ物語に登場する京都在地で、月に花街・祇園甲部の舞踊公演「都をどり」が開

# 原野保勝会

## の紹介

かしみ詠んだ歌『ここに  
かく 日野の杉むらう  
づむ雪 小塩の松に 今  
日（けふ）やまがへる』

現代語訳「ここにこうし

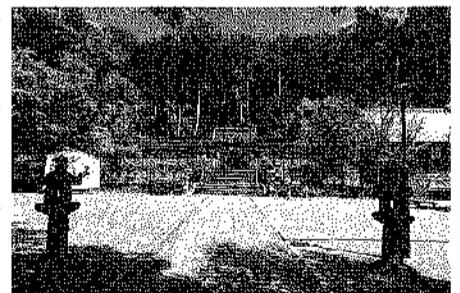
て見える日野岳の杉群を  
雪が深く埋んでいる。都

でも今日はあの小塩山の

催されます。本年は明治  
5年の創始以来150回  
目の節目の年で、「源氏物  
語舞扇」と題し全8景で  
演じられました。その第

6景は「大原野神社紅葉  
彩」。丹塗り社殿と鯉沢  
の池やその周囲を鮮やか  
に彩る真っ赤な紅葉を背  
景に地方の長唄や三味線  
に合わせ芸舞妓等が一糸  
乱れず舞踊る姿は感動的  
の一言に尽きました。

当社の節目の年に大河



## 大原野だより

## 「世界一居心地の良い学校」

を目指して

大原野小学校 校長 城ヶ崎 浩也

今年度も、昨年度に引き続き、城ヶ崎浩也が歴史と伝統ある京都市立大原野小学校の校長として、学校がさらなる発展するよう、精一杯取り組んでまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

昨年度は、大原野小学校が創立150周年を迎えました。地域の皆様には、150周年の記念事業に向け寄付金などでご協力を賜り、誠にありがとうございます。おかげさまで盛大に記念式典を行なうことができました。

また、記念式典だけでなく、学校の環境整備におきましても、ご支援頂いたお預け申しあげます。今年度は期待を胸に膨らませ、本校の

方より寄贈品として、大型テントを頂きました。運動会でも使わせて頂きました。さらに、PTAの方にもご協力頂き、体育館にスクリーンを設置したり、暗幕を取り替えたりすることができました。

150周年を節目に学校の環境が整えられたことに感謝しております。

さて、私は毎朝、登校指導をしているのですが、その時にも、地域の方の温かさを感じます。多くの地域の方に見守り隊として、子どもたちの登校に寄り添つて頂いています。子どもたちに温かさを感じます。

中からでも会釈してくださつたりされる方がたくさんおられます。朝から清々しい気持ちに

登校指導をしていると、だなど感じます。私は、子どもたちに「大原野小学校を世界一居心地の良い学校にしよう。」と話しています。「居心

かく声をかけ、一緒に歩いてくださっています。また、車を運転される地域の方々も、子どもたちが横断歩道を渡るときには、私が車を制止しないで、必ず一旦停止をして待つてくださいま

す。また、登校指導をしてくださつたりされると、車の中からでも会釈してくださつたりされる方がたくさんおられます。

「里に学び里を愛し里を創る」次代と自らの未来を創造する子の育成をめざして

上里小学校 校長 溝内秀基

地域の皆様には、いつも本校教育にご理解・ご協力を頂きありがとうございます。上里小学校に赴任して4年が経とうとしていますが、この間、

子どもたちのよりよい環境づくりのために、地域の皆様や保護者の皆様から子どもたちへの温かい声かけや見守り、励ます声など心のこもった支

援を頂き、とても感謝いたしております。

令和6年度上里小学校は新入生46名を迎え、全校児童256名でスタートしました。本校のめざす学校像を「子ども・保護者・地域・教職員が信頼しあい、自慢できる学校」とし、まためざす

子」④「自然と豊かにかかわり、健康でたくましく、自信を大切にする子」であることを大切に思っています。地域と共に子どもを育て、児童、保護者、地域から愛され、信頼される開かれた学校づくり、上里らしい学校を賜ります。

「世界一居心地の良い学校」にするためには、「居心地の良い学校」を目指して、今後も皆様のご支援、ご協力を賜ります。上里として、地域・社会に開かれた学校づくりをめざすとともに、地域の皆様や保護者の皆様にたくさん支えられ、様々な行事を予定しております。どうぞよろしくお願いします。

また、地域の皆様とのつながりを深め、地域の発展に全力で取り組んで参りたいと思います。これまで同様、皆様のご理解とご支援、ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

## 「VUCA」における

## 学校教育

大原野中学校 教頭 磐崎 隆将

門をくぐった新入生と在校生合わせて211名で大原野中学校はスタートしました。

昨年度から新型コロナウイルスが5類となり、コロナ禍の反省も生かしながらの新しい日常を取り戻してきました。

保護者、地域の皆様方には、日頃から本校の教育活動にご理解とご協力を頂き、心より御礼申し上げます。今年度は期待を胸に膨らませ、本校の

といわれる状況にあります。こうした状況の中、大原野中学校では前年度より総合的な学習の時間に探究活動を中心軸として行っていきます。この探究活動は自分で課題を設定し、仮説を立てて、それをポスター形式の発表で発信するというものです。3年生は、6月の土曜参観日にポスター発表会を行

ります。また、2年生は3月に1年生に対してポスター発表を行います。

この探究活動の中で、この大原野地域を活性化させるためににはどうしたら良いかなどのテーマを前向きに考える生徒もあります。こうした活動を通して、未来を担う生徒を育むために、地域の方々と共に育てなければと思います。

今後とも大原野中学校へのご支援・ご理解を頂くべきです。よろしくお願いします。

大原野幼稚園 年長児の子どもたちは、特性こいのぼりをつくりました。 大空に泳ぐこいのぼりのように、たくましく元気に育って欲しいです。

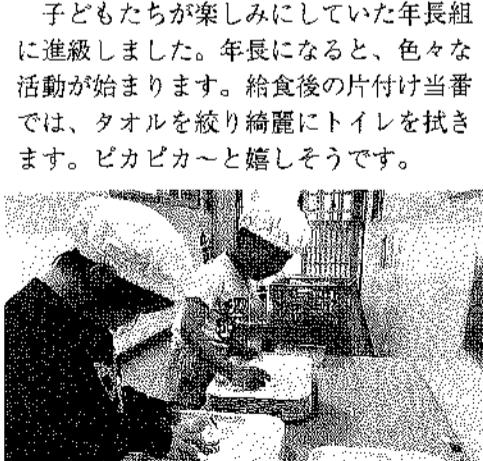


## 上里竹の子こども園



年長クラスになって初めて、八瀬野外保育センターへ遠足に行きました。いちょうの丘にある遊具でいっぱいあそびました。みんなの笑顔がはじけています。

## 大原野こども園



子どもたちが楽しみにしていた年長組に進級しました。年長になると、色々な活動が始まります。給食後の片付け当番では、タオルを絞り綺麗にトイレを拭きます。ピカピカ～と嬉しそうです。

## のびゆく園児たち

